

You'll never find a rainbow if you're looking down.

(うつむいたら 虹を見つけることはできないよ)

タイトルは、Charlie Chaplin チャーリー・チャップリンの言葉です。チャップリンはイギリス出身の映画俳優で、世界の三大喜劇王と呼ばれています。幼い頃には逆境の中にあっただそうです。虹は、めったに見ることができない美しいものとして、夢や希望の象徴とされています。若い頃、苦しい生活の中にあっても決して希望をすてなかったチャップリンのこの言葉は、「下を向くな」と強い調子で言うのではなく、「上を向いてみたらどうかな」と優しい気持ちも感じられて、折にふれて思い出す言葉です。

木々の紅葉もはじまって、秋を感じるのもつかの間、彩都では朝夕の風が特に冷たく肌寒い11月を迎えました。先月10月21日には第13回彩都の丘学園運動会を実施することができました。多くのみなさんが、1年から9年の子どもたちの頑張りを応援してくださいました。大変嬉しかったです。去年は2つの学年のローテーションでしたが、今年は3つの学年がローテーションで大グラウンドに入り、個人種目や、学年での演技や競技に取り組みました。保護者さんの観覧スペースには限りがありますが、発表学年ごとに、速やかに前列の観覧スペースを譲り合ってくださいのご協力もとてもありがたいことでした。運動会後には子どもたちの頑張りについてのお声も届いています。また強風に見舞われて本部のテントが一部はがれて、あわや！という事態には、来賓の方々をはじめ、お近くの保護者さんがとっさにテントの支柱を支えてくださりまして、心からありがたく思いました。

PTAさんから、今年も9年生にTシャツを頂戴しました。クラスごとに考えたイラストをつけたTシャツを着用して、クラスのつながりを一層深めることができました。9年生のある学級の振り返りで「途中で雨が降るハプニングがあったけど、そのおかげできれいな虹が出て、すてきな写真が撮れたので良かった。」という一文にであいました。多くの方々の支えに感謝して、1600名の子どもたちと教職員とで多くの美しい虹を見つけていきたいと考えています。引き続きのお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。